

財団法人 岡山県郷土文化財団

郷土文化講座

開催場所／岡山県立図書館 2階 多目的ホール

開講時間／13時半～16時 受講料／各講座とも900円

岡山をより深く より身近に

第1講座

平成24年

1月17日

(火)

「岡山における水との闘い—旭川と百間川の過去・現在・未来—」

■国土交通省岡山河川事務所長

植田 彰

承応三年、昭和九年、大洪水襲来。岡山の人々が水との闘いに如何に立ち向かってきたのかを旭川と百間川を例として紹介します。

第2講座

平成24年

2月7日

(火)

※この講座のみ
民藝のテーマで
2人の先生に
ご講演いただきます

とのむら

「外村家で暮らして」

■染織家

上田 睦子

外村先生は倉敷民藝館を創設され、民藝運動の一翼を担われました。御自宅は開放、そこで教わったこと出会った人達も又贈物でした。

「くらしに民藝を」

■日本民藝協会会長

金光 章

健やかで美しい日用品とくらしを共にする、民藝の楽しさとももの考え方をお伝えできればと思います。

第3講座

平成24年

2月14日

(火)

「造形史から見る仏像の意義について」

■就実大学人文科学部教授

土井 通弘

仏教伝来以来今日まで多くの仏像が作られてきたが、時代によって仏像の意味が変化したことを、スライドを見ながら紹介する。

第4講座

平成24年

3月6日

(火)

「岡山の文学者たち—多士済々と反骨と」

■ノートルダム清心女子大学教授

綾目 広治

明治以降、実に多くの文学者を輩出した岡山県。彼らの文学の魅力と特質について考えます。

● 申込方法 ●

はがき・FAX・Eメールまたは電話で住所・氏名・電話番号・受講を希望する講座番号をお知らせください。

文化財団会員の方は、受講料が500円になりますので会員番号をお知らせ下さい

● 申込先 ●

〒700-0813 岡山市北区石関町2-1

(財)岡山県郷土文化財団

「郷土文化講座」係

TEL : (086)233-2505

FAX : (086)232-4329

E-mail : o-bunka@utopia.ocn.ne.jp